



Koryo 陵 雲 High School

〒081-0011 青森県八戸市田向二丁目2番6号 / 電話 0178-44-8866 / FAX 0178-48-9077
https://kouryo-high-school.com / メール kouryo@chibagakuen.ac.jp

令和7年度卒業生



▲2月16日(月)同窓会入会式にて

各種表彰

○日本私立中学高等学校連合会会長賞
高橋 愛子(第三中学校出身)

○青森県高等学校PTA連合会会長賞
柄本 百絵(第三中学校出身)
細越 優希(第一中学校出身)

○青森県私立高等学校保護者会連合会会長賞
佐藤 蕾咲(南足柄市立足柄台中学校出身)

○成績優良賞
高橋 愛子(第三中学校出身)

○努力賞
〔サッカー部〕
梅内 大翔(南部町立名川中学校出身)
佐藤 蕾咲(南足柄市立足柄台中学校出身)
末次 隼士(横浜市立荏田南中学校出身)
龍田 琉生(品川区立戸越台中学校出身)
田所 陽斗(相模原市立田名中学校出身)
富田 優輝(飯能市立原市場中学校出身)
細越 優希(第一中学校出身)
松川 和馬(白山台中学校出身)
渡邊 一輝(横浜市立市山中学校出身)
磯谷 雪凧(白銀中学校出身)
石井 涼太(根城中学校出身)
栗村 漣(東中学校出身)

〔軽音楽部〕

○三カ年皆勤賞
巻 勇樹(第一中学校出身)

○三カ年精勤賞
小笠原 絢香(十和田市立切田中学校出身)
小田 紗織(江陽中学校出身)
佐藤 蕾咲(南足柄市立足柄台中学校出身)
清水 菜名(白銀中学校出身)
関畑 朱雀(白山台中学校出身)
高橋 流那(大館中学校出身)
前田 虎次朗(湊中学校出身)
松川 将也(白山台中学校出身)

○一カ年皆勤賞
梅内 大翔(南部町立名川中学校出身)
小田 紗織(江陽中学校出身)
金谷 水樹(第一中学校出身)
佐藤 蕾咲(南足柄市立足柄台中学校出身)
清水 菜名(白銀中学校出身)
関畑 朱雀(白山台中学校出身)
高橋 流那(大館中学校出身)
富田 優輝(飯能市立原市場中学校出身)
本田 彩音(白山台中学校出身)
巻 勇樹(第一中学校出身)
松川 将也(白山台中学校出身)

○一カ年精勤賞
大山 佑依(北稜中学校出身)
小笠原 絢香(十和田市立切田中学校出身)
松川 和馬(白山台中学校出身)
前田 虎次朗(湊中学校出身)

○夏休み読書感想文コンクール

最優秀賞 3年 金谷 水樹(第一中学校出身)
優秀賞 2年 榊 朔愛(十和田市立甲東中学校出身)
1年 村木 穂乃(東中学校出身)
努力賞 3年 末次 隼士(横浜市立荏田南中学校出身)
3年 本田 彩音(白山台中学校出身)
2年 上井 啓人(第二中学校出身)
2年 貝吹 真広(明治中学校出身)
2年 河村 真白(湊中学校出身)
2年 西野 旬(大館中学校出身)
2年 松田 和花(洋野町立種市中学校出身)
2年 村田 翼(湊中学校出身)
1年 菊地 星凧(階上町立階上中学校出身)
1年 木村 優仁(北稜中学校出身)
1年 黒髯 小太郎(亶理町立逢隈中学校出身)

○漢字力テスト年間成績上位者

(平均点 1年生95点以上 2、3年生90点以上)
95・6 3年 小田 紗織(江陽中学校出身)
95・0 1年 丹野 周杜(第二中学校出身)
94・4 3年 大山 佑依(北稜中学校出身)
93・0 2年 榊 朔愛(十和田市立甲東中学校出身)

○青少年(中・高生)の地域活動に係る表彰

2年 青池 結心(下長中学校出身)
2年 王原 鋭強(下長中学校出身)

○第23回東奥青少年少女文芸大会

〔俳句部門〕
佳作 2年 中村 倅萌(東中学校出身)
吐く息が さらり星まで 届く夜

〔川柳部門〕

人位 1年 村木 穂乃(東中学校出身)
映画見て 理解ができず スマホ見る

秀逸 2年 王原 鋭強(下長中学校出身)
好きな子と きゅうりの数が 比例する

佳作 1年 八幡 優菜(湊中学校出身)
外にまで 熱気溢れる 文化祭

佳作 1年 黒髯 小太郎(亶理町立逢隈中学校出身)
サッカーで 夢見る景色 無限大

東奥日報紙面へは、3月6日(金) 付に俳句部門、7日(土) 付に川柳部門の入賞者が掲載予定

3年生による進路講話



2月9日(月)一時間目、1、2年生を対象に3年生講話を行った。この講話は毎年行っており、3年生が実際に体験した受験までの過程や様子を伝えることで進路活動に役立てている。3年生を代表して、佐々木悠翔さん(大館中学校出身)、

着こなしセミナー

2月10日(火)、紳士服コナ力様から頼任様をお招きし3年生対象の着こなしセミナーを行った。3回目となる同セミナーでは、高校卒業後、入学式や入社式、就職活動にどんな服装で行けばいいのかアドバイスをいただいた。実際にスーツを着用した本田彩音さん(白山台中学校出身)、細越優希さん(第一中学校出身)は、揃っ



同窓会入会式

2月16日(月)、3年生が本校同窓会「陵雲会」への入会式に出席した。会の初めには、同窓会会長代理大澤薫様から歓迎と激励として「同窓会が皆さんの心のよりどころになれば」とのお言葉をいただいた。さらに、大沢様より入会記念として卒業証書ホルダーが、



栗村連さん(東中学校出身)に手渡された。その後、全員が自己紹介を兼ねて卒業後の進路や抱負を語った。大学進学を報告した佐藤蕾咲さん(南足柄市立足柄台中学校出身)は、

進学先でもサッカーを続け、選手としての活躍を誓った。お昼は、文化祭に続き来校して下さったキッチンカー「Pizza217」の4種類のピザと野菜たっぷりのミネストローネを食した。生徒たちは、4種類のピザをシェアしながら級友との会話を楽しんだ。具だくさんの優しい味わいのミネストローネは大人気でおかわりを求める生徒たちが列を作って並んでいた。美味しい食事と仲間との話らいにみんな笑顔だった。

3年生を送る会



2月20日(金)、新生徒会役員の運営による3年生を送る会が開かれた。クラス対抗のクイズをはじめとしたレクリエーションや軽音楽部、太鼓部による演奏発表が行われた。その他、有志による発表、スライドショーと盛りだくさんの会となった。インフルエンザの流行で全校生徒が一堂

に会することはできなかったが、教員によるサプライズステージもあり、笑いや笑顔に包まれた時間を皆で過ごした。帰りのホームルームでは、卒業まであと数日となった3年生に、保護者から校章入りのクッキーをはじめとしたお菓子の詰め合わせが贈られた。保護者の皆様、ありがとうございました。

- 〈クラス対抗レク結果〉
- 優勝 3年1組
 - 準優勝 1年1組



就職セミナー参加

2月20日(金)、「就職内定セミナー」が行われ、3年生の就職内定者らがZOOMで参加した。最初に熊谷八戸市長から人生の先輩として「社会人として働くことに不安もあるかもしれませんが、社会人となっても学ぶ姿勢を忘れないこと、分らないことは正直に聞くこと、失敗したら誠実に謝ること、多くのことに関心、疑問を持ち、解決していくことが日々の学びであり成長に繋がる。多様な価値観を持つ多くの人と対話すること、日々の仕事の中で経験したことすべてが糧になる」とのメッセージをいただいた。次に各担当者から、労働基準法の基礎知識や基本的な法律についての説明、「社会人としての心構え」について講話をお聞きした。セミナーに参加した生徒たちは、高校生と社会人の違いをクイズ形式で学んだ。内容は難しいものもあったが、社会人でなくても高校生活で学んできたこととして「仕事(課題・宿題)の期限を守る、その仕事の影響範囲を考える」とのお話に、多くの生徒が頷いていた。卒業試験を終え、登校日が少なくなってきた生徒らは、改めて期限・約束を守ることが、仕事・人との信頼に繋がると、気を引き締めた。

皆さんは、国、ふるさとの未来をつくる主役



県民対話集会「#あおばな」

～人を頼りにするよりも頼られる人～

▲知事との対話代表 細越優希さん(3年・第一中学校出身)、中村倅萌さん(2年・東中学校出身)、丹野周杜さん(1年・第二中学校出身)、田端のずほさん(1年・長者中学校出身)

2月18日(水)、宮下青森県知事が来校し県民対話集会「#あおばな」が行われた。「将来、青森県に住み続けたいと思える地域づくり」をテーマとして4名の代表生徒が知事と直接意見交換を行った。青森の若者の多くが地元を出ていく実情を聞きながら、自身も将来は青森県に住みたいと思わないと述べた中村倅萌さん(2年・東中学校出身)は、県内の若者が地元の魅力を発見する試みとして、長期休みを利用して学生の運賃割引プランを提案。そして、知事の考える青森県の魅力発信の方法について質問した。宮下知事は「青森県は何もないかというところではない。縄文文化や白山山地など多様性がある文化と伝統がたくさんある」と語り、美しい広い空も青森の魅力とし、青森県を外から見た経験のある知事ならではの話をされた。さらに「自分は地元で育ててもらった恩あり、ご縁がある。それを力をつけて返していきたい。皆のような若者が住みたいと思うような環境づくりをしていきたい」と語った。また、ボールを使った簡単なゲームを行い「対話」の大切さを伝えた。何度かゲームに挑戦した生徒たちは、グループでの話し合いを重ねることにゲームの効率、パフォーマンスが上がることを実感した様子だった。終わりに、「壁にぶつかったとき、解決法を見出すには『対話』が必要であること、『対話』から友達や親、先生そして自身が納得する答えを導き出し、今後の人生を豊かにしてほしい」と結んだ。

